



文科・学術フォーラム 2008 開催

趣旨

文化科学研究科では、平成16年度以来、イニシアティブ事業の一環として、学生が中心となって研究科内の交流を図る文科フォーラムをすでに4回開催し、平成18年度からは、教員が中心となって行う学術フォーラムを、これとは異なる日程で2回開催して来た。研究科6専攻の横断的連携にとって大切な行事に成長した両フォーラムを、今回は一本化して開催することにした。従来の実績を踏まえたこの催しが、教員・学生一堂に会しての、さらに活発な議論と交流の場となることを、心から願うものである。

開催日：12月12日（金）～14日（日）

会場

- 12（金）
コンベンションルーム AP 大阪「4階南A・B」
地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より徒歩約3分
京阪「淀屋橋駅」直結



- 13（土）～14（日）
梅田センタービル 31階ホワイトホール
阪急「梅田駅」より徒歩約6分
JR「大阪駅」より徒歩約9分



プログラム

- 12日
- 16:00～17:45 「文科・学術フォーラムの軌跡と展望」
 - ・これまでのフォーラムをふりかえって
 - ・ワークショップ「地域」
 - 18:00～20:00 レセプション
 - ・実技による研究公表
 （※レセプションの参加費：1000円）

- 13日
- 9:30～12:00 学生による口頭発表
 - 13:30～18:00 シンポジウム
 - ・文化科学研究における「地域」
 報告 竹沢尚一郎、渡辺浩一、松田利彦、
広瀬和雄、青木久美子

- 14日
- 10:00～12:00 ポスター発表
 - 13:00～15:30 ワークショップ「学際」
- （※本フォーラムでは、研究発表の一部をビデオで撮影しますので、予めご了承ください）